無痛分娩を希望、または無痛分娩を検討しておられる妊婦様、ご家族様へ

当院は、無痛分娩のための硬膜外麻酔導入に 24 時間、365 日対応しております。より安全に無痛分娩を行うために、無痛分娩を希望される方には妊娠中からのさまざまな準備をお願いしております。妊娠中の準備がなく、陣痛が始まってから無痛分娩の希望をお申し出になられた場合は、夜間・休日の硬膜外麻酔の導入は行っておりません。無痛分娩を強く希望している方だけでなく、「陣痛に耐えられなかったら、無痛分娩に切り替えたい」という方も、以下を参考に医師・助産師と相談しておきましょう。

＜無痛分娩を希望、または検討される方が妊娠中に行うこと＞

妊娠 32 週ごろまで
ご自身の出産方法を選択するために必要な情報収集を行い、不安や疑問は医師・助産師に相談しておきましょう。 ● オンラインの無痛分娩クラス、自然分娩クラスにご参加ください。 ● 個別的な相談やご質問等は、担当医または外来助産師に相談ください。

妊娠 32～33 週ごろ
無痛分娩を希望している、または検討中の方は、担当医へお申し出ください。妊娠初期～中期に担当医にご相談された方も、再度、この時期にお願いいたします。 ● 妊婦健診の際に担当医が「硬膜外麻酔分娩に関する説明同意書」を用いて、無痛分娩について説明いたします。（同意書は必要事項を記入の上、入院時に分娩室助産師へご提出ください）

妊娠 34～36 週ごろ
硬膜外麻酔に必要な検査、麻酔科医との面談を受けましょう。また計画無痛分娩（陣痛促進剤使用）か、オンデマンド無痛分娩（自然な陣痛を待って入院）か、担当医と相談しましょう。 ● 後期助産師外来で、無痛分娩を含め、出産に関する疑問や不安を相談しましょう。 ● 後期血液検査の際に、硬膜外カテーテル挿入のために必要な検査を行います。 ● 麻酔科医が個別面談を行います（無料）。面談では硬膜外麻酔の方法、作用、副作用などについて動画を視聴していただいた後、麻酔に関する問診を行います。 ● 計画無痛分娩かオンデマンド無痛分娩かを医師と相談しておきましょう。

入院時
無痛分娩のご希望について、医師または助産師が再度確認をいたします。 ● 入院の際には「硬膜外無痛分娩　同意書」へ必要事項をご記入の上、必ずご持参ください。 ● 無痛分娩の希望について、医師や助産師にお申し出ください。